

(株)安部日鋼工業

岐阜市・建設業

従業員数 / 男性477名 女性70名 計547名 ※令和7年10月現在

**エクセレント
POINT**

- ①入社間もない社員に対する4日間の特別有給休暇制度の導入
- ②中学校就学前の子どもを対象とした有給の子の看護休暇制度等の導入
- ③女性社員からの意見を取り入れて職場環境を改善

建設業

休暇取得を促進し、社員の意見を尊重

2019年4月から、新入社員や中途入社社員を対象に「ワークライフバランス推進特別休暇」として、法定の年次有給休暇が付与される前に使用できる4日間の特別有給休暇制度を導入。多くの該当社員が利用しており、急な体調不良等の際に安心して休むことができるよう配慮している。また、協力会社等に対しては「現場の土

曜・日曜完全閉所への協力依頼」の通知書を送付し、働き方改革への理解を促している。

さらに、24年10月には中学校就学前までの子どもを養育する社員を対象に、怪我や病気にかかった子どもの世話をするためなどに取得できる有給の子の看護休暇制度を導入。対象となる子どもの年齢を法定基準以上に拡大し、有給とすることで社員が休暇を取得しやすい職場環境の促進を図っている。看護休暇を取得した社員は「周囲からの理解もあり休暇を取得しやすく、仕事と子育ての両立がしやすい」と話す。

育児による短時間勤務は、「制度の利用期間を延長してほしい」という社員の要望を取り入れ、小学校就学前までの利用期間を中学校就学前までに延長。25年10月には育児による時差出勤制度を導入した。短時間勤務と時差出勤は

併用することができ、より柔軟な働き方が可能となった。

また、安全最優先の理念から女性の視点で現場の安全衛生面をチェックする女性安全衛生パトロール隊「ABEサーふていFLOWERS」を結成。建設現場に女性専用トイレの確保を進めるなど、精力的に取り組んでいる。



女性の視点で現場の安全衛生面をチェックする女性安全衛生パトロール隊。



子の看護休暇を取得した社員は、「周囲からの理解もあり休暇を取得しやすく、仕事と子育ての両立がしやすい」と話す。